

【主な勧告事項5】法科大学院に対する公的支援の見直し

【制度の概要】

- 法科大学院に関する国費の支出としては、国立大学の法科大学院には国立大学法人運営費交付金が、私立大学の法科大学院には私立大学等経常費補助金特別補助の法科大学院支援が支出されている。そのほか、法務省の教員派遣経費等がある。
- 文部科学省は、法科大学院に対し、組織の自主的・自律的な見直しを促すため、法科大学院に対する公的支援の見直し（財政支援の減額調整）を24年度から実施。対象校は、入学試験の競争倍率（2倍未満）と司法試験合格率（3年以上連続して全国平均の半分未満等）の2つの指標に該当したもの

【評価結果】

資料⑧～⑩

- 法科大学院関係の国の支出は585億円（平成16年度～22年度の合計）【評価書P. 240～241】
内訳：文部科学省の国立大学法人運営費交付金及び私立大学等経常費補助金特別補助の法科大学院支援(注)578億円、法務省の教員派遣経費等7億円
(注) 私立大学等経常費補助金には、一般補助（専任教職員等給与費、教育研究経常費等を対象）、特別補助（特定の分野・課程等の教育の振興のために一般補助に増額して交付）がある。今回は、法科大学院に特化して支出される特別補助（法科大学院支援）についてみた。
- 法科大学院における司法試験合格者1人当たりの国費投入額（注1）【評価書P. 241～248】

①これまでの合格実績に基づいて推計（注2）した場合	合格者数1万2,381人	1人当たり約426万円
②例示された目標の下限である7割が合格すると想定した場合	合格者数1万8,078人	1人当たり約292万円
③修了者全員が合格すると想定した場合	合格者数2万5,825人	1人当たり約204万円

(注1) 平成16年度から22年度までに、法科大学院に交付された文部科学省の国立大学法人運営費交付金及び私立大学等経常費補助金特別補助の法科大学院支援、法務省の派遣教員経費等の合計585億円から、23年度以降の修了者に係る投入額57億7,000万円を除いた額527億3,000万円を上記①～③の合格者数で除したもの
(注2) これまでに受験期間が終了した平成17年度及び18年度修了者の司法試験の累積合格率を基に17年度から22年度修了者までの最終的な合格者数を1万2,381人と推計
- 公的支援の見直し指標は、競争倍率及び司法試験合格率の2指標であるが、その運用に当たって配慮すべき要素や付け加えるべき要素がある。
 - ・ 未修者への配慮 【評価書P. 262】
未修者の司法試験合格率が既修者に比べ低い傾向（平成23年司法試験合格率：未修者16.23%、既修者35.42%）
未修者を中心に教育を行っている法科大学院は、既修者を中心に教育を行っている法科大学院に比べ、司法試験合格率が低迷している状況
 - ・ 定員充足率の追加 【評価書P. 263】
合格者を定員より少なくして、競争倍率2倍を確保することが可能 10校
 - ・ 競争倍率又は司法試験合格率が相当期間改善されない法科大学院 【評価書P. 266～269】
3年連続して競争倍率が2倍未満8校、5年連続して司法試験合格率が平均の半分未満7校



【勧告内容】

- 法科大学院の公的支援の見直し指標については、未修者への影響や、法科大学院における教育の質の改善の進捗状況などを踏まえ、必要な改善措置を講ずること。（文部科学省）
- また、法科大学院の公的支援の見直し指標の競争倍率については、意図的に合格者を減少させることで競争倍率を確保する可能性があることを踏まえ、定員充足率を加味したものに改めること。（文部科学省）

大阪市立大学法曹養成専攻への入学者内訳

2004年				2005年				2006年			
未修	37	既修	32	未修	29	既修	41	未修	38	既修	36
京都大学	6	京都大学	12	大阪大学	5	大阪大学	8	大阪市立大学	9	大阪市立大学	12
大阪市立大学	4	大阪大学	4	大阪市立大学	4	京都大学	7	同志社大学	6	京都大学	5
神戸大学	3	大阪市立大学	4	神戸大学	4	神戸大学	6	神戸大学	4	同志社大学	5
同志社大学	3	神戸大学	3	東京大学	2	大阪市立大学	4	金沢大学	3	大阪大学	4
大阪大学	2	立命館大学	2	同志社大学	2	東京大学	3	京都大学	2	関西学院大学	3
関西大学	2	東京大学	1	立命館大学	2	関西大学	2	大阪大学	2	神戸大学	2
関西学院大学	2	大阪外国語大学	1	関西大学	1	名古屋大学	2	大阪外国語大学	1	大阪教育大学	1
立命館大学	2	九州大学	1	関西学院大学	1	早稲田大学	2	大阪府立大学	1	鹿児島大学	1
岡山大学	1	上智大学	1	九州大学	1	岡山大学	1	関西大学	1	中央大学	1
金沢大学	1	同志社大学	1	京都大学	1	神戸学院大学	1	関西学院大学	1	北海道大学	1
九州大学	1	摂南大学	1	高知大学	1	東京女子大学	1	京都工芸繊維大学	1	早稲田大学	1
京都工芸繊維大学	1	関西外国語大学	1	東京薬科大学	1	広島大学	1	近畿大学	1		
京都府立大学	1			名古屋大学	1	明治大学	1	慶應義塾大学	1		
熊本大学	1			一橋大学	1	立命館大学	1	甲南大学	1		
高知大学	1			明治大学	1	朝鮮大学校	1	東京大学	1		
東京大学	1			早稲田大学	1			一橋大学	1		
徳島大学	1							龍谷大学	1		
名古屋大学	1							早稲田大学	1		
北海道大学	1										
龍谷大学	1										
早稲田大学	1										

2007年				2008年				2009年			
未修	39	既修	37	未修	36	既修	37	未修	39	既修	36
大阪市立大学	8	京都大学	10	大阪市立大学	6	大阪市立大学	6	関西大学	7	京都大学	7
大阪大学	7	大阪市立大学	5	同志社大学	5	大阪大学	5	同志社大学	5	大阪市立大学	5
同志社大学	7	関西大学	3	関西大学	4	京都大学	5	大阪市立大学	4	神戸大学	4
神戸大学	3	大阪大学	2	大阪大学	2	関西学院大学	4	立命館大学	3	立命館大学	4
関西大学	2	慶應義塾大学	2	岡山大学	2	同志社大学	4	大阪大学	2	関西大学	3
関西学院大学	2	同志社大学	2	香川大学	2	神戸大学	2	香川大学	2	関西学院大学	3
京都大学	2	立命館大学	2	金沢大学	2	東北大学	2	神戸大学	2	大阪大学	2
大阪府立大学	1	龍谷大学	2	横浜国立大学	2	立命館大学	2	近畿大学	2	金沢大学	1
九州大学	1	金沢大学	1	九州大学	1	関西大学	1	早稲田大学	2	中央大学	1
上智大学	1	九州大学	1	京都大学	1	慶應義塾大学	1	大阪芸術大学	1	東京工業大学	1
中央大学	1	神戸大学	1	京都産業大学	1	東京大学	1	岡山大学	1	同志社大学	1
徳島大学	1	東海大学	1	甲南大学	1	一橋大学	1	関西学院大学	1	静岡大学	1
日本大学	1	東京大学	1	筑波大学	1	早稲田大学	1	京都大学	1	上智大学	1
立命館大学	1	新潟大学	1	東京都立大学	1			甲南大学	1	一橋大学	1
早稲田大学	1	一橋大学	1	富山大学	1			滋賀大学	1	早稲田大学	1
		北海道大学	1	桃山学院大学	1			中央大学	1		
		早稲田大学	1	山口大学	1			武蔵大学	1		
				立命館大学	1			龍谷大学	1		
				龍谷大学	1						

2010年			2011年			2012年		
未修	27	既修	未修	28	既修	未修	27	既修
大阪市立大学	4	京都大学	6	大阪市立大学	3	関西大学	6	大阪市立大学
岡山大学	2	関西大学	6	大阪大学	2	大阪大学	5	関西大学
関西大学	2	大阪市立大学	4	岡山大学	2	京都大学	4	大阪大学
近畿大学	2	東京大学	2	香川大学	2	同志社大学	4	関西学院大学
立命館大学	2	同志社大学	2	関西大学	2	大阪市立大学	2	神戸大学
大阪大学	1	大阪大学	1	関西学院大学	2	関西学院大学	2	広島大学
香川大学	1	大阪学院大学	1	中央大学	2	甲南大学	2	立命館大学
金沢大学	1	関西学院大学	1	同志社大学	2	神戸大学	2	大阪経済法科大学
九州歯科大学	1	近畿大学	1	立命館大学	2	早稲田大学	2	甲南大学
神戸大学	1	神戸大学	1	龍谷大学	2	大阪工業大学	1	同志社大学
島根大学	1	中央大学	1	大阪府立大学	1			福岡大学
中央大学	1	松山大学	1	京都大学	1			龍谷大学
同志社大学	1			慶應義塾大学	1			学位授与機構
東北大学	1			甲南大学	1			
広島大学	1			東京大学	1			
北海道大学	1			広島大学	1			
和歌山大学	1			朝鮮大学校	1			
早稲田大学	1							
朝鮮大学校	1							
学位授与機構	1							

参加者氏名 (学年、出身大学・学部、年齢)
 野矢伴岳 (3年、神戸大・法、30歳)
 橋爪洋子 (3年、大阪市大・法、24歳)
 石橋 歩 (2年、立命館大・国際関係、28歳) (司会)
 薛 史愛 (2年、大阪大・文、27歳)
 宇野裕明 (2年、大阪市大・法、23歳)
 永田貴大 (1年、京都工芸繊維大・工芸、26歳)

★ 入学動機、学生の顔ぶれなど

石橋：さっそくですが、新しく入学された永田さん、宇野さん、市大のロースクールを受験された動機から教えてください。

永田：私は、去年弁理士試験に合格しましたが、「技術の分かる弁護士」になりたいと考え、ロースクールを受験しました。知的財産法を中心に扱う弁護士を目指しています。弁理士会でもロースクール受験を勧めているくらいなので、需要はあると思います。市大を選んだのは、実家から通える国公立大学だからです。

宇野：私は市大の法学部出身で、大学に入る時から、漠然とですが法曹を意識していました。学部では、米沢先生(憲法)のゼミに所属していました。実家がすぐ近くということもあり、市大ロースクールが第一希望でした。合格した時は、とても嬉しかったです。

石橋：入学して1ヶ月余り過ぎましたが、学生生活はいかがですか。

永田：すごく楽しいです。こんなに楽しくていいのかと思うくらい(笑)。

石橋：予習は大変ですか。

永田：予習はさすがにしんどいですが、何とかこなしています。先生の質問に答えられるような予習をしています。テストに対応できるかどうかはまだ分かりません。

石橋：(同じ2年生の薛さんに：) 私たちは、去年の今頃は、楽しいなんていう余裕は、まったくなかったよね。

薛：私はいつも、会社員時代に戻りたいと思っていました(笑)。

石橋：2年生の前期が、一番予習が大変といわれていますが、3年生の皆さん、いかがですか？

橋爪：確かに、大変でした。私は2年短縮型で入学したので、入っていきなりこれかと(笑)。

野矢：僕は、1年生の後期が一番大変だった。特に、刑事法の三島先生の授業は、予習も大変だし、試験も丸1日行われるもので、大変だったけど、とても勉強になりました。

石橋：1年生のクラスはどうですか。

永田：1年生は39人いますが、仲が良いですよ。4月の新生歓迎会の翌週に早速、1年生だけのコンパをしました。それから、1年生に脇阪さんという、サマーソニックにも出たことのある歌手の人がいるんですが、その人のライブに皆で行った時にも飲み会があって、4月だけで3回、飲み会がありました。

野矢：未修はいろんな人がいるね。

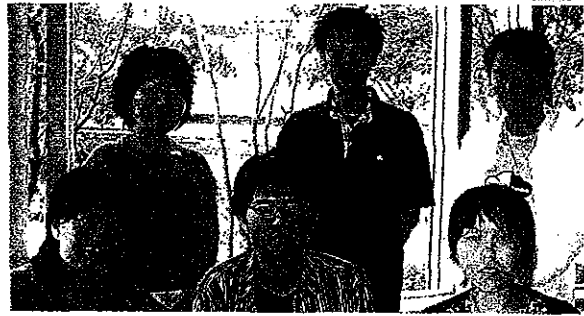
石橋：3年生の未修(1期生)は、どんな人が多いんですか？

野矢：2期生以降よりも、年齢層が高いと思う。社会人経験のある人が多い。広告代理店勤務、司法書士、システムエンジニアなど、多彩です。

石橋：私たちの学年(未修2期生)も、純粋未修が10人くらいで、そのほとんどが社会人経験があります。面白い人が多いですよ。私は子育てをしていて、就職はしていませんが、年齢が近いので、今も勉強会など、一緒にやっています。

★ 設備面について

石橋：設備面については、いかがでしょうか。資料室の本は、十分ですか？



薛：本は、学生から希望を出せば、入れてもらえますよ。卒業された3年生(既修1期生)が、たくさん希望を出して、図書が充実したけれど、その後、学生からあまり希望を出していないんじゃないかな。そこは、学生ももっと頑張るべきだと思う。設備面は、他の学校に比べたら、弱いかもしれないけど、そんなに不足しているとは思っていません。石橋：学生から希望を出せば、事務の方々も先生方もすぐに対応してくださるので、そこは小規模大学ならではの良さだと思います。

薛：情報が上に伝わるのが速いよね。

永田：1年生用のラウンジ(談話室)が欲しいとお願いしたら、空いている教室を使えるようになりました。自習室では、議論したり、食事したりできないので、助かりました。自習室では、私語をする人がいなくて、静かです。

石橋：3年生の自習室の雰囲気はいかがですか。

野矢：結構賑やかです。勉強のことで議論したい人もいますので、静かに勉強したい人との調整が課題になっています。

石橋：2年生の自習室は静かです。

薛：ある程度長くしゃべる場合は外に出てもらうなど、ルールがだんだん出来てきています。

石橋：各クラスで連絡役をしてくれる人が自然に決まって、その人を通じて調整がされています。

橋爪：学生の自主性に委ねられている部分が大きいの、市大ロースクールの特徴ですね。学生から事務室にお願いすれば、何でも臨機応変に対応してもらえます。

野矢：その点は、ロースクールならではのですね。

★ 授業での議論について

薛：授業は双方向的なものになっていますか？

野矢：それは、学生の側が頑張って発言しないといけないと思います。

薛：授業で発言することに慣れていない人が多いように思います。

野矢：入学した頃、社会人経験のある僕たちが、議論を引っ張っていかないと考えて頑張ったのですが、参加者それぞれ勉強法や性格も異なりますので、クラスの雰囲気は大きくは変わりませんでした。

薛：授業内容をよく理解していても、発言しない人もいますね。

永田：1年生のクラスでは、1人よく質問する人がいるのですが、その答えは、大抵の場合、学生が出しています。

石橋：それはいいことですね。私や薛さんは、海外在住経験があるので、発言してはじめて存在意義が認められるという文化に馴染んでいますが、日本の教育では、まだそこまで行っていないのだと思います。それぞれの人の勉強スタイルだとは思いますが、私もいろんな人の意見を聞きたいし、せっかく機会があるのに発言しないのは、もったいないと思います。

宇野：当てられるまで黙っている人が多いですね。当てられたら答えられるのに。僕は、当てられる前に、分かることを答えてしまうようにしています(笑)。

参加者氏名 (学年・出身大学・学部・年齢)

浦田忠興 (3年[2年短縮型]、大阪市大・法、32歳)

南 裕子 (3年[3年標準型]、神戸大・法、29歳)

永田貴大 (2年[3年標準型]、京都工芸繊維大・工芸、28歳)(司会)

長野由依子 (2年[2年短縮型]、京都大・法、23歳)

由木晴海 (1年[3年標準型]、大阪大・経済、32歳)

★ 入学動機について

永田：さっそくですが、今年入学された由木さん、長野さん、市大ロースクールを受験された動機から教えてください。

由木：今まで法律にはまったく関係してこなかったのですが、法律を勉強しようと思ったのは、身近で困っている人の力になりたいと思ったからです。市大ローを選んだのは、学費の面と、大阪という場所が理由です。

長野：最初は第一志望ではなかったのですが、パンフレットなどをみて、学生数に対し先生の数が多いということや、少人数制ということでアットホームな雰囲気だったので市大に決めました。入ってみて、実際そうだったと安心していきます。

永田：入学して一ヶ月経ちましたが、学生生活はどうですか？予想と違っていたりしますか？

由木：まったくの未修という人がすごく少なく、周りには学部で法律の勉強をしていたといった人が多く、戸惑いのようなものもあります。

長野：勉強面に関しては、予想していたのが、死んでしまうくらいに忙しいと思っていたので、そこまでではなく、よかったです（笑）。同級生には、仕事をしている人や、旧司法試験を受験していた人など年齢・経歴が幅広い人がいて、そういった人たちと一緒に勉強できるのが楽しいですね。

由木：他のローについては知らないのですが、環境的には恵まれていると感じています。一人だったらなかなか勉強する気にならないと思いますが、分からないことについて皆で談話室で話しながら勉強できるし、自習室で周りの人が勉強しているのを見ると刺激になって力になります。

★ 設備面について

永田：今、自習室のお話がでしたが、3年生の自習室についてはいかがですか？

浦田：静かで勉強しやすいです。パソコンの数も多く、不便はないですね。また、大きな一つの部屋なので、一体感もあって、2年生の時よりもいいです。

南：雑談が減りましたね。2年生の時は、部屋が3つに仕切られていたので、話してもいいかなという雰囲気があったんですが、今はそれもないですね。

永田：自習室の設備自体はいいですね。

浦田：正直なところ入学前はもっとひどいと思ってたけど、相当いいと思います。資料室も、本は必要なものは揃っているし、ないものがあっても言えばすぐに入れてくれるのでいいですね。

長野：自習室は、机もしっかりしているし、パーティションで区切られていていいですね。でも、開いている時間が22時までと他の私学などと比べて短いのが不満です。

永田：1年生はどうですか？ 僕らの自習室より机が少し小さいのですが、気になりませんか？

由木：1年生の自習室は、離れているところであって、周りがすごく静かなので勉強がやりやすいですね。机については、他の自習室を見ていないので、こんなものかなと。棚もあるし、1年生の間は充分だと思います。

ところで、談話室は全回生に専用のものがあるんですか？



永田：1年生は、去年僕らが事務室にお願いして部屋をもらったので、専用のものがあるんですが、2・3年生については専用ではなく、いくつかあるゼミ室を使えることになっています。

ゼミ室の使い方にルールはあるんですか？

浦田：暗黙のルールで早い者勝ちですね。2階にある3つのゼミ室がロー専用になってます。また、こじんまりした大学のいいところで、他の部屋についても事務に言えば融通を利かせてくれることもあります。

南：事務の方はとても親切ですね。

永田：事務の方が、僕らの名前と顔を覚えていてくれるのもびっくりですね。小規模ローのいいところですね。要望を言えば、しっかりと対応してくれるのでありがたいです。

★ 教員との距離について

永田：先生との距離はいかがですか？

浦田：近いですね。定期試験の打ち上げなどの飲み会にも参加していただけるんですが、その時に気さくに話してくれて、そこで距離が一気に近くなった気がします。

永田：質問への対応はどうですか？ どういった形で質問していますか？

浦田：それも気さくに対応してくれますね。長くなってもしっかりと相手してくれます。場所は、廊下で会ったときとかにつかまえて聞くことが多いかな。

南：授業が終わった後に、先生をつかまえてお聞きするのが中心で、研究室に行くのはテストの講評聞きに行くときがほとんどですね。ただ、3年生はこれから基本科目の授業がないので、分からないことがあったときは、研究室にいくことになるのかな。

長野：私は、授業の後に聞くくらいで、まだ研究室にはいったことはないです。

由木：質問していいことなのか、知っておくべき基本的なことなのかの線引きがまだできていないので、他のクラスメートと相談して分からなかったことを聞きに言ったことがあるだけなんです。聞くって疑問が解消できたので行ってよかったなと思います。

★ エクスターニッシュについて

永田：エクスターニッシュ（法律事務所での2週間の研修）の印象はどうでしたか？

浦田：面白いですね！ 是非行ったほうがいいと思う。法律など普段頭で考えていることが、現実に体験できるので、いい意味で自分でもできるんじゃないかって思えるんです。答案の書き方にも影響がありました。

また普段の生活全てを見られるので、どんな仕事なのか実感できるのでよかったです。

南：私が行ったのは、女性の先生が一人でされている事務所だったんですが、この先生は子育てをしながら仕事もしていて、家庭と両立させながら仕事をしていることに、感銘を受けました。弁護士の仕事のイメージが変わりましたね。

永田：実務家教員についてはどのような印象をお持ちですか？

浦田：質問とは逆になりますが、研究者教員の先生がすごく現実的なことをおっしゃるんですよね。入る前は、机上

ロースクール 在学生座談会



参加者氏名

(学年、出身大学・学部、年齢：以下、敬称略)

■ 松浦 加代子

(3年〔2年標準型〕、大阪大・法、24歳)

■ 上田 紗英子

(3年〔3年標準型〕、香川大・法、24歳)

■ 安田 善紀

(2年〔2年標準型〕、京都市大・法、31歳)

■ 東山 慎一郎

(2年〔3年標準型〕、関西大・社会、34歳)

■ 松田 有加

(1年〔3年標準型〕、大阪大・法、22歳)

☆ 志望動機

東山 (司会)：今日は、予習・復習の忙しいロースクール生活の中、集まっていたき、ありがとうございます。さっそくですが、まず新入生の松田さんと安田さん、受験された動機を聞かせてもらえますか。

松田：先輩方から、市大のロースクールは教授陣が大変優秀な方がそろっていて、教育体制もしっかりしているとお聞きしていました。私は将来、中小企業の支援に携わる仕事がしたいなと思っているのですが、調べてみたところ、それに特化したカリキュラムもあったので、ここを志望しました。

安田：僕はずっと旧司法試験を受けていまして、ある程度年齢も重ねていますので、あまり大学のことを細かく調べたというよりは、家から通える範囲で学費も安く、という現実的な面から選ばせていただきました。

東山：入学の際に、新司法試験の合格実績とかは気にされましたか。

松田：それも気になりましたが、未修の合格率も、相対的に結構高かったのです。

安田：実績は気にはしていましたね。それと、せっかく法科大学院に進学するのなら、双方向の議論がなされないのであれば、行く意味がないなと思っていたので、市大の募集人数が少ないところにはすごい魅力を感じました。教授陣の肩書とか指導経験とかは、少し拝見はしましたがそれほど気にしなかったですね。

☆ 自習室 (院生研究室)

東山：次に、自習室について、まず3年生の上田さん、自習室は2年生から3年生で1階から3階に場所が変わりますが、使い心地とかはどうですか。

上田：3年生の方が使いやすい気がします。廊下に近くて授業の関係でうるさいのかなと思っていたら、意外に静かです。下がカーペットに変わるので足音もしませんし。

東山：僕としては、1年より2年の自習室の方が勉強しやすい環境ですけどね。

松田：なんか机も広くなるってお聞きしました。

上田：1回生から2回生にかけて広くなって、2回生と3回生のサイズは変わりません。

東山：ちなみに皆さんは、自習室をどれぐらいの頻度で利用されていますか。

松浦：だいたい週6ぐらいですね。

上田：私は、週6〜7かな。

東山：ほとんど滞在しているような状況ですね。

東山：松田さんはまだ入学して1カ月半ですけど、使い心地でなにか気になることはありますか。

松田：色々とおあるといえばあるのですが、机のくじ引きの際に、共同プリンターに1番近い席にあたってしまって、少し集中できないので、最近耳栓をして勉強しています。1年生の自習室自体は静かですから、私の席以外だったら集中できると思います。

東山：自習室については、使う人と使わない人に結構分かれますよね。机については、あまり自習室にこない人と交換してもらおうこともあるようですよ。安田さんはどうですか。

安田：僕は、すぐ帰っちゃう方ですね。

東山：僕も同じような感じでですね。ほかに自習室に関して何かありますか。

上田：最近、自習室に多穴型のパンチが入って、すごく重宝しています。2つ穴だと資料が破れるんですよね。以前も資料室にはあったのですが、それだけのために資料室に行くのも手間ですし。

松浦：去年はなかったんですが、ことあるごとに先生や事務の方に要望していまして……。言ってみるもんだなと思いました。

☆ 授業

東山：次に、授業についてですが、3年生になって授業の様子とか対応はどうですか。

松浦：授業自体は2年生の方がしんどいですね。でも思っていたほど楽になってないかも。

上田：3年生になると、実務家の先生の授業が増えてくるので、授業自体はすごくおもしろいんですけど、その分、起訴状書いてこいとか文書の提出が多くなります。でも、授業時間は2年生よりは少ないですし、その分自分の1年後のことを考えて勉強するという感じです。

ロースクール 在学生座談会



参加者氏名

(学年、出身大学・学部、年齢：以下、敬称略)

新毛 萌花

(3年〔2年短縮型〕、京都大・法、23歳)

金 容洙

(3年〔3年標準型〕、大阪市立大・法、24歳)

岡村 圭真

(2年〔2年短縮型〕、京都大・法、24歳)

松田 有加

(2年〔3年標準型〕、大阪大・法、23歳)

小川 洋平

(1年〔3年標準型〕、関西大・法、23歳)



☆ 【志望動機・雰囲気】

松田 (司会)：本日はお忙しい中集まっていたいてありがとうございます。さっそく新入生のお二人から志望動機をお聞きしたいんですけども、まず1回生の小川さんよろしくお願ひします。

小川：あまり親に負担をかけたくないので、家から通える国公立ということで市大ロースクールを受験しました。

岡村：僕もまったく同じなんですけど、基本的に私立は授業料が高いので国公立に行く感じで、市大は家から近いので選びました。合格実績とか先生の肩書とかは、正直なところ何もわからないです。

松田：入学されて1ヶ月ちょっと経ちましたけど、クラスの雰囲気はどうか？

岡村：和気あいあいというか、ギスギスしていないというか、足の引っ張り合いみたいなものなくていいところだと思います、すごく。

松田：小川さん、クラスはどんな感じですか？

小川：僕は、あまりまだ人と話したりしてないんですけど、みんな真面目で、僕自身も勉強を負けないようにしないと、という感じです。

☆ 自習室 (院生研究室)

松田：次に自習室について伺いますけれども、3回生になると3階の部屋に移りますが、使い心地は変わりましたか？

新毛：使い心地はいいですね。下がカーペットなので、足音を気にしなくていいのと、勉強している人たちを邪魔しないように気遣うので、2回生のときよりも全体的にビリっとした空気が流れています。私語もほとんどないと思います。

松田：1回生から2回生に上がる時、自習室の机が広くなるんですけど、1回生の机はちょっと狭いと思いますか？

小川：いや、特別狭いと感じたことはないです。1回生の自習室は校舎とちょっと離れているので、それはちょっと不便かなというのがありますね。

松田：自習室はどの程度利用されていますか？

岡村：僕は月曜日から金曜日はだいたい自習室にいます。朝からではないですけど、晩はだいたい9時ぐらいまではいます。

新毛：私は3回生になってからは朝型になって、朝から夕方6時ぐらいまで、月曜から毎日来るようにしてます。基本的に自習室にいます。

☆ 授業

松田：次は授業についてお聞きしたいんですけども、3回生になっての授業の様子は、2回生と比べてどうですか？

金：僕は3回生前期は結構楽なのかなと思っていたら、意外に忙しいです。2回生のときと授業自体は変わらないぐらいです。特に実務系の授業は課題が多くて。実務系の授業は楽しいんですけど、思っていたよりは忙しいかなと思います。

松田：3回生になったら、予習が楽になるというイメージがあったんですけども。

新毛：力の入れ方次第で、自分の苦手な科目だったらそれなりに2回生のときと変わらないぐらい力を入れたりとか、人それぞれだと思います。予習に時間をかけている人もいれば割り切っている人もいます。私は今のところ割り切るほうにしています。

松田：私の中で予習が一番しんどかったのは、1回生の今頃だったんですけど、小川さんはどうですか？

小川：すごい大変ですね。やっとな慣れてきて、予習と復習のコツというか、自分の中で教科ごとに決めてきたので、今は少し慣れてきたという感じですが、厳しいですね。

松田：授業が双方向の授業ですけども、これまでの学部の授業と比べて、どう思いますか？

岡村：すごくいいと思います、指名されるから。当てられて何もわかりませんとは言えないじゃないですか。何か答えないとだめだからその場で考えるし、わからなかったら記憶に残る。そういう面で、強制的に恥をかく機会だからすごくいいと思います。

松田：小川さんはいかがですか？

小川：狭い教室でやっていると、熱意みたいなのを感じます。先生が僕らに勉強を求めているんだというのが質問の中でわかるので、それに応えたいかなというのか。先生もやる気なんだというのが少人数だとわかるので、そこがいいと思います。

ロースクール在学生座談会



参加者氏名

(学年、出身大学・学部、年齢、敬称略)

◆長嶺 貴一郎

(3年〔2年短縮型〕、関西学院大・法、24歳)

◆狹霧 由美子

(3年〔3年標準型〕、米国立南イリノイ大学大学院
刑事政策、44歳)

◆梅本 良恵

(2年〔2年短縮型〕、神戸大・法、23歳)

◆高熊 洋平

(2年〔3年標準型〕、関西学院大・法、23歳)

◆長谷川 夕記

(1年〔3年標準型〕、甲南大・法、23歳)

司会 平 寛 教授 (国際経済法)

【志望動機・雰囲気】

平 お忙しいところ、お集まりいただき、ありがとうございます。教員の平です。今日は司会をさせていただきます。まず、新入生の方からお聞きしたいと思います。長谷川さん、入学して1カ月ですけど、市大へ入って、この1カ月の印象を話していただけますか。

長谷川 まず、大学のときに通学の時間がすごく長くてしんどい思いをしたので、ちょっと一番家に近いところで探して市大を志望しました。それで、市大へ入ってみて、クラスの雰囲気がすごくよくって、結構交流もあって、みんなと意見交換の場が多いなと感じていました。

平 上級生の方はどうですか。志望動機や市大の印象をさくばらんに話していただけますか。

高熊 僕は、お金の問題もあるので、家から通える国公立というところで市大を選びました。市大の雰囲気ですが、同じ学年の人はみんな結構仲がいいので、みんなで相談

したりとかもしながら、いい雰囲気です。

梅本 入学してから、大阪市立大学を「どんなところなんだろう」と思って、初めは思って1カ月たったんですけど、学生が少ないっていうのと、私が通ってた大学はキャンパスがいろいろ分かれてたんですけど、こちらの方はキャンパスがくっついてるっていうか、この一つの敷地内に、いろんな学部の人が居て、そういう、いろんな雰囲気を感じるっていうのがすごく新鮮で、雰囲気自体はとても楽しいなと感じています。クラスの友達も、もちろん、とてもモチベーションの高い人が集まってるので、全然思ってたような意識の高い人たちに出会って、すごく楽しいし、うれしいし。これからここで一生懸命、頑張っていきたいなっていう気持ちには、すごくなっています。

狹霧 私は、志望動機は、まだ子どもが小さいので、自宅から近いということでここを一番に決めました。それと、私の場合、まるっきり純粋未修で、入学前も全然法律のことを知らずに、「六法って何か」、「どの科目か」というのも、よく分かってない状態だったんですけど、弁護士されてる方にちょっと相談したら、「150人とか200人規模の、すごい有名なロースクールに行くよりも、こじんまりした規模の方が絶対面倒を見てもらえるから、いいんじゃないか」ということで、それで、市大は自宅から一番近いロースクールですし、規模もこじんまりしているので、私にはいいんじゃないかなと思って志望しました。

【授業】

平 はい、どうもありがとうございました。では、勉強に関してお聞きしたいと思います。まず、授業についてですけども、1年生の方は、どうですか。ほぼ1カ月、入学してからの授業の印象は。

長谷川 やっと慣れてきたっていう感じですかね。予習を重視する授業と、予習をある程度やって復習を重視した方がいい授業があり、そのことが、やっとなつてきたので。そのあたりを授業によって変えて、予習と復習のバランスを取れるように、やっとなつてきたかなっていう感じはあります。

平 そうですか。教員の授業の仕方はどんな印象ですか。やっぱり対話型っていうか、いわゆるソクラテスマソッド的な授業というの多いのですか。

梅本 そうですね。多分、ロースクールって、どこもそうだと思うんですけど、今おっしゃったソクラテスマソッドって、うまく答えられなかったときに、すごい恥ずかしいっていうか、そういう気持ちで、すごい大事ななと思っています。やっぱり、きちんと準備をして、聞かれたことに対して答えて、そこから話がよくも悪くも広がっていくって授業が充実するような、何か質のあることを答えられるようになりたいっていう気持ちは、今のロースクールの授業形式の中ですごく感じるんです。なので、今のこの授業形式って、学部の大講義のときとはもう全然違うんです。すごく考える質が上がっていくかなとは感じています。

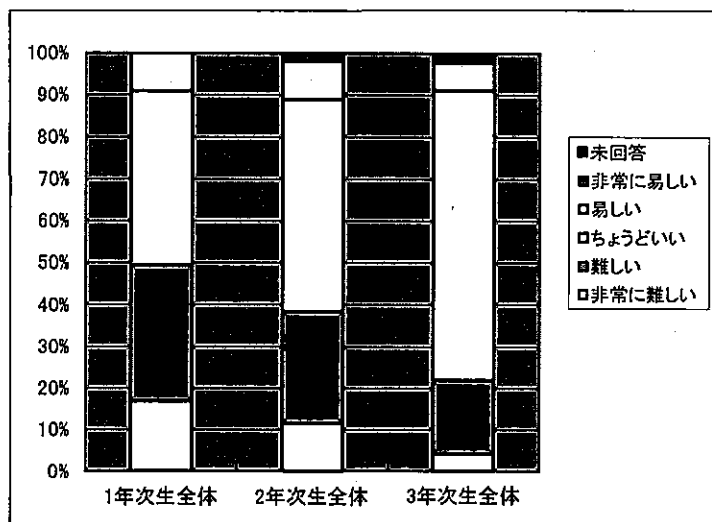
法曹養成専攻アンケート(2005年8月実施) 集計

アンケート回答数:476名

履修者数:1083名

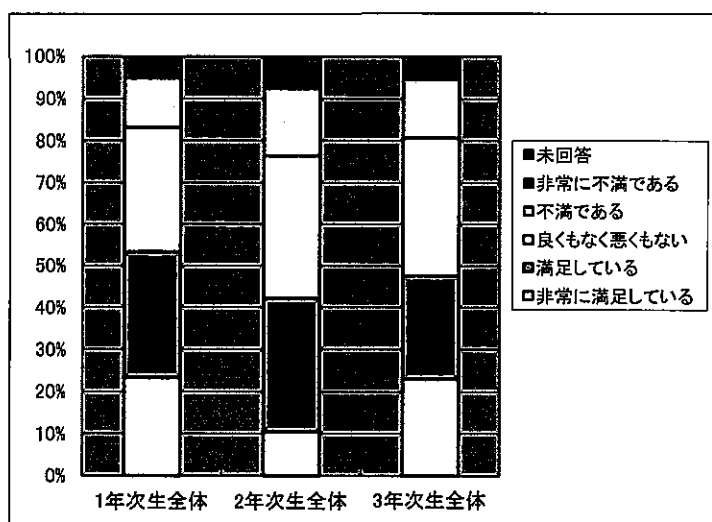
回答率:44.0%

◎この授業の内容の難易度はどれくらいだと思っていますか。



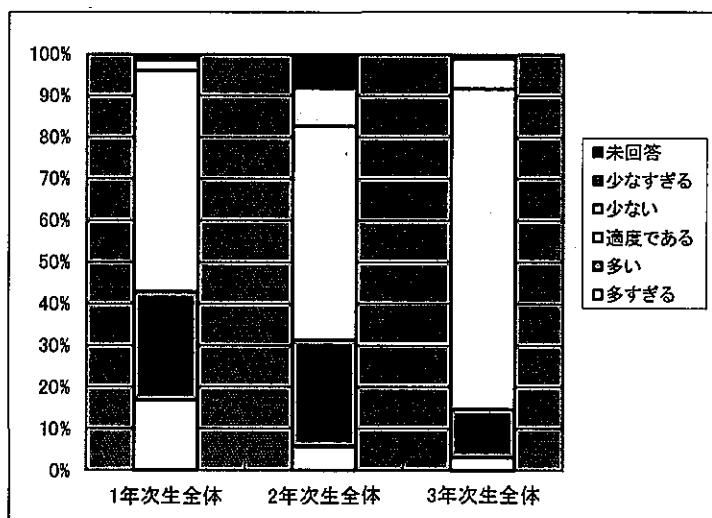
	1回生全体	2回生全体	3回生全体
未回答	0.0%	0.5%	2.1%
非常に易しい	0.0%	1.4%	0.0%
易しい	9.1%	9.1%	6.8%
ちょうどいい	41.6%	50.5%	69.1%
難しい	32.5%	26.9%	17.8%
非常に難しい	16.9%	11.5%	4.2%

◎この授業にどのくらい満足していますか。



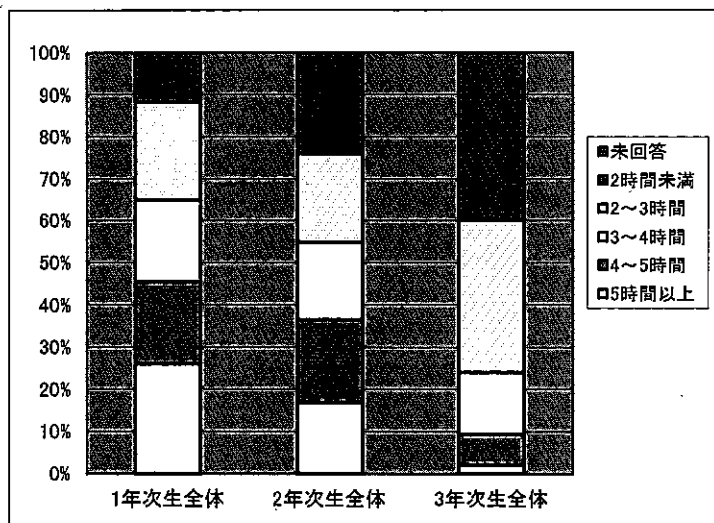
	1回生全体	2回生全体	3回生全体
未回答	0.0%	0.5%	0.0%
非常に不満である	5.2%	7.2%	5.2%
不満である	11.7%	15.9%	14.1%
良くもなく悪くもない	29.9%	34.1%	33.0%
満足している	29.9%	31.7%	24.6%
非常に満足している	23.4%	10.6%	23.0%

◎予習・宿題の量についてどのように思いますか



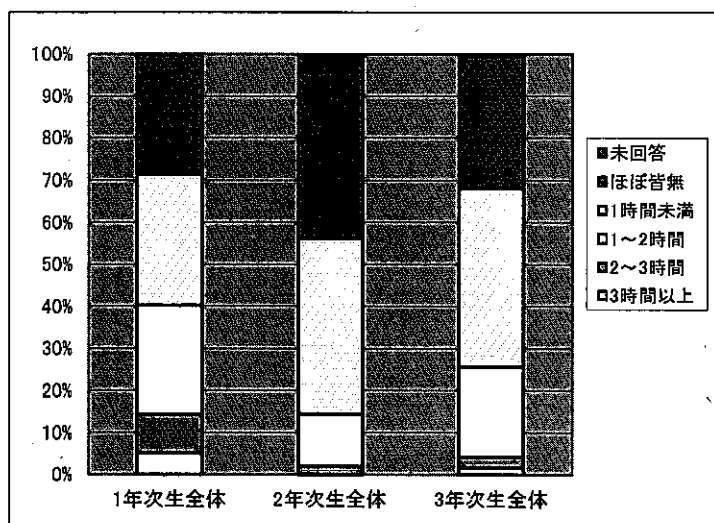
	1回生全体	2回生全体	3回生全体
未回答	0.0%	5.8%	0.5%
少なすぎる	1.3%	2.4%	0.5%
少ない	2.6%	9.1%	7.3%
適度である	53.2%	51.4%	77.0%
多い	26.0%	25.5%	11.5%
多すぎる	16.9%	5.8%	3.1%

◎1回の授業あたり、平均して、予習にどれくらいの時間を割いていますか。



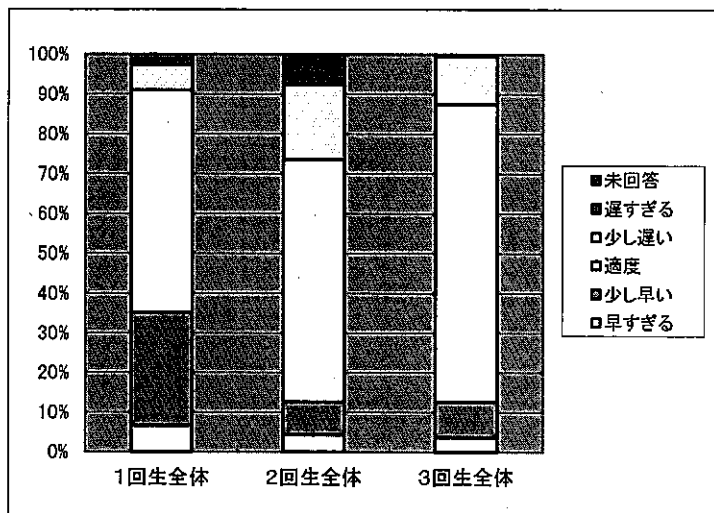
	1回生全体	2回生全体	3回生全体
未回答	0.0%	4.8%	0.0%
2時間未満	11.7%	19.2%	39.8%
2～3時間	23.4%	21.2%	36.1%
3～4時間	19.5%	18.3%	14.7%
4～5時間	19.5%	19.7%	7.3%
5時間以上	26.0%	16.8%	2.1%

◎1回の授業あたり、平均して、復習にどれくらいの時間を割いていますか。



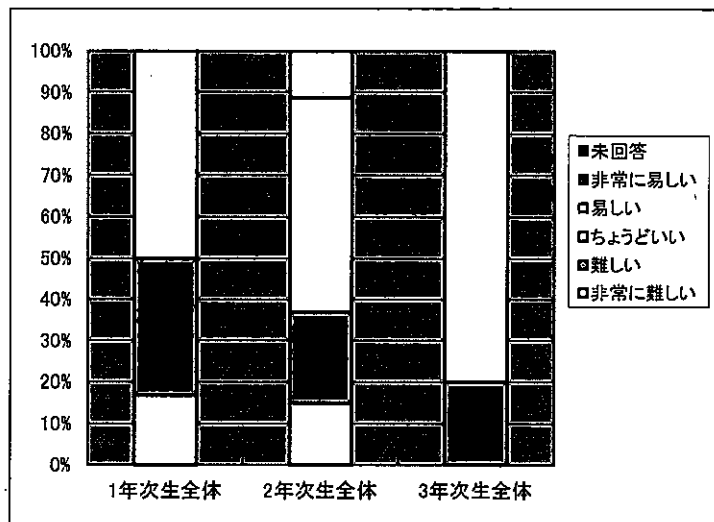
	1回生全体	2回生全体	3回生全体
未回答	0.0%	4.3%	0.5%
ほぼ皆無	28.6%	39.4%	31.4%
1時間未満	31.2%	41.8%	42.4%
1～2時間	26.0%	12.5%	21.5%
2～3時間	9.1%	1.9%	2.6%
3時間以上	5.2%	0.0%	1.6%

◎授業の進度についてどのように思いますか。



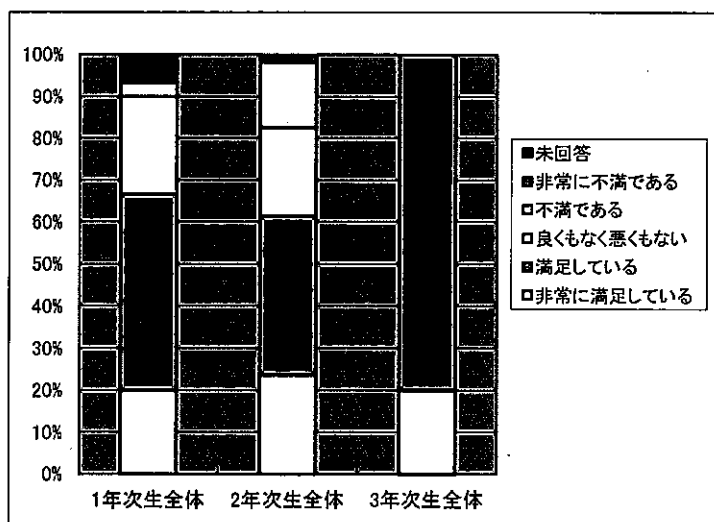
	1回生全体	2回生全体	3回生全体
未回答	1.3%	4.8%	0.5%
遅すぎる	1.3%	2.9%	0.0%
少し遅い	6.5%	18.8%	12.0%
適度	55.8%	61.1%	74.9%
少し早い	28.6%	8.2%	8.9%
早すぎる	6.5%	4.3%	3.7%

◎この授業の内容の難易度はどれくらいだと思っていますか。



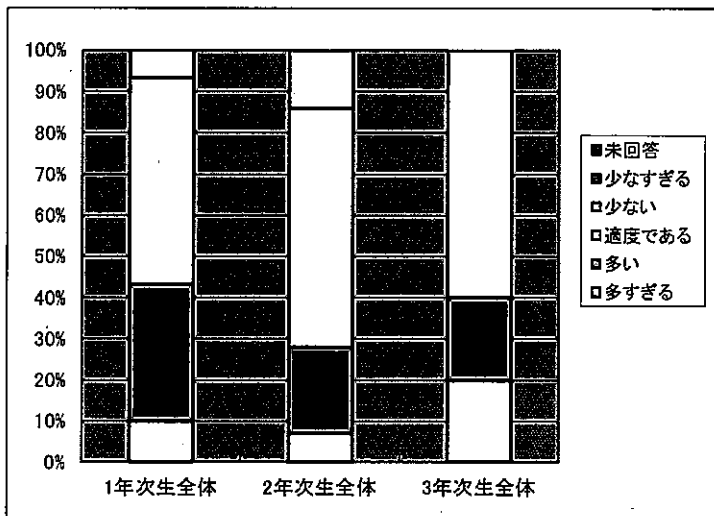
	1年次生全体	2年次生全体	3年次生全体
未回答	0.0%	0.0%	0.0%
非常に易しい	0.0%	0.0%	0.0%
易しい	0.0%	11.4%	0.0%
ちょうどいい	50.0%	51.8%	80.0%
難しい	33.3%	21.9%	20.0%
非常に難しい	16.7%	14.9%	0.0%

◎この授業にどのくらい満足していますか。



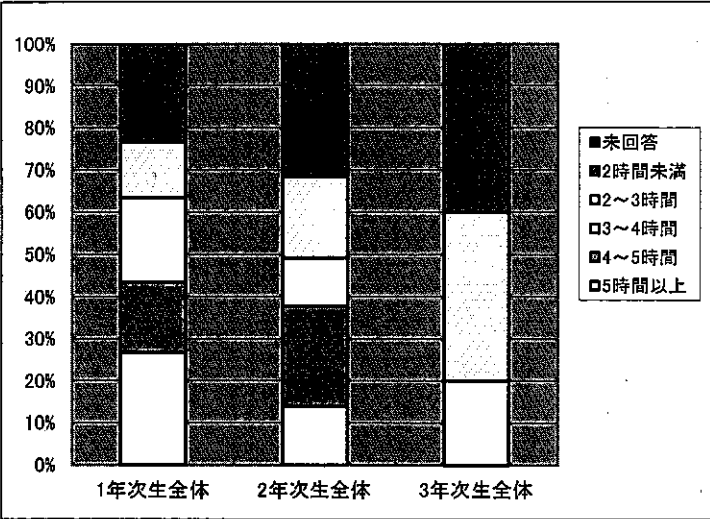
	1年次生全体	2年次生全体	3年次生全体
未回答	0.0%	0.0%	0.0%
非常に不満である	6.7%	1.8%	0.0%
不満である	3.3%	15.8%	0.0%
良くもなく悪くもない	23.3%	21.1%	0.0%
満足している	46.7%	37.7%	80.0%
非常に満足している	20.0%	23.7%	20.0%

◎予習・宿題の量についてどのように思いますか



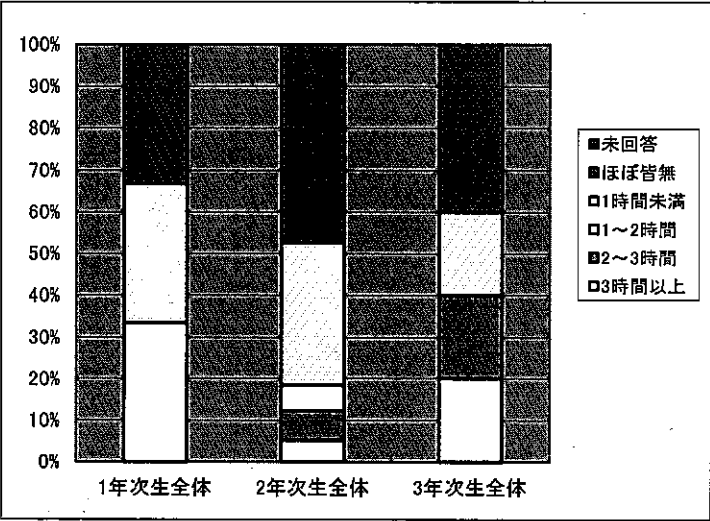
	1年次生全体	2年次生全体	3年次生全体
未回答	0.0%	0.0%	0.0%
少なすぎる	0.0%	0.0%	0.0%
少ない	6.7%	14.0%	0.0%
適度である	50.0%	57.9%	60.0%
多い	33.3%	21.1%	20.0%
多すぎる	10.0%	7.0%	20.0%

◎1回の授業あたり、平均して、予習にどれくらいの時間を割いていますか。



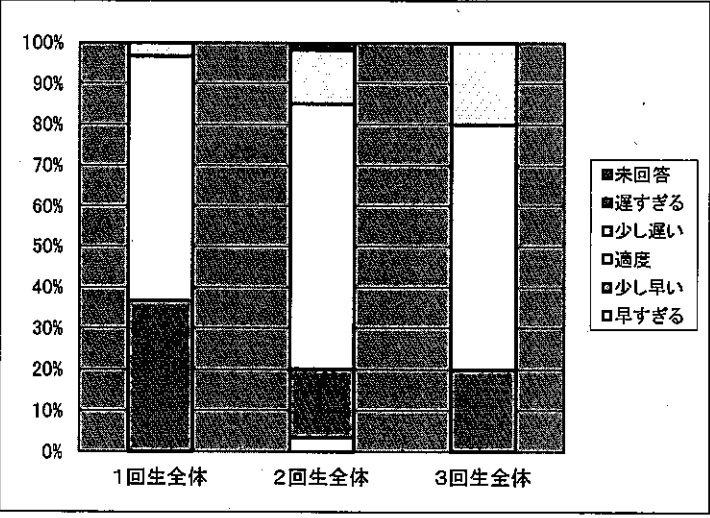
	1年次生全体	2年次生全体	3年次生全体
未回答	0.0%	0.0%	0.0%
2時間未満	23.3%	31.6%	40.0%
2～3時間	13.3%	19.3%	40.0%
3～4時間	20.0%	11.4%	0.0%
4～5時間	16.7%	23.7%	0.0%
5時間以上	26.7%	14.0%	20.0%

◎1回の授業あたり、平均して、復習にどれくらいの時間を割いていますか。



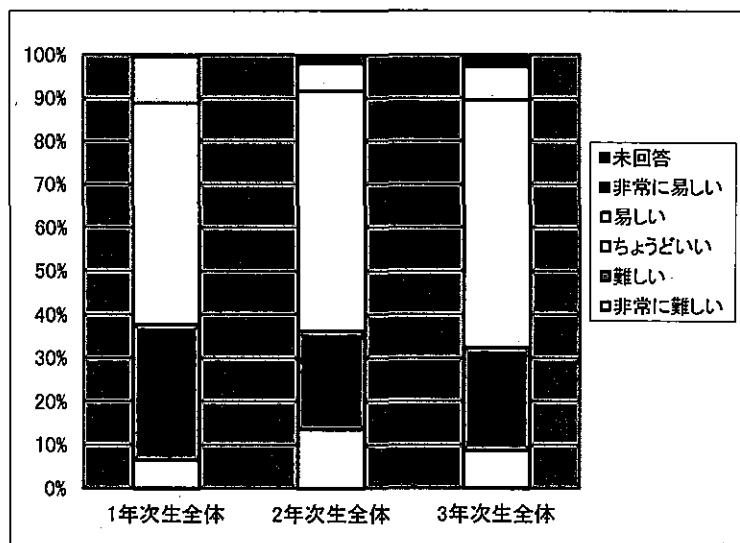
	1年次生全体	2年次生全体	3年次生全体
未回答	0.0%	0.0%	0.0%
ほぼ皆無	33.3%	47.4%	40.0%
1時間未満	33.3%	34.2%	20.0%
1～2時間	33.3%	6.1%	0.0%
2～3時間	0.0%	7.0%	20.0%
3時間以上	0.0%	5.3%	20.0%

◎授業の進度についてどのように思いますか。



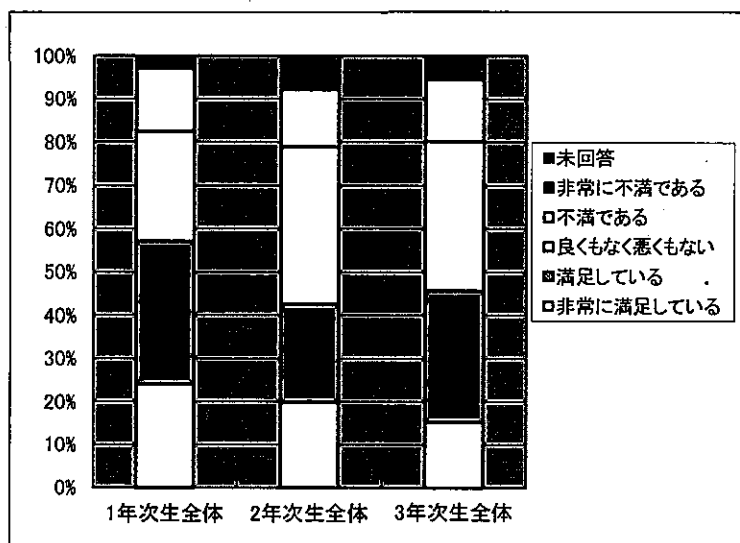
	1年次生全体	2年次生全体	3年次生全体
未回答	0.0%	0.0%	0.0%
遅すぎる	0.0%	1.8%	0.0%
少し遅い	3.3%	13.2%	20.0%
適度	60.0%	64.9%	60.0%
少し早い	36.7%	16.7%	20.0%
早すぎる	0.0%	3.5%	0.0%

◎この授業の内容の難易度はどれくらいだと思っていますか。



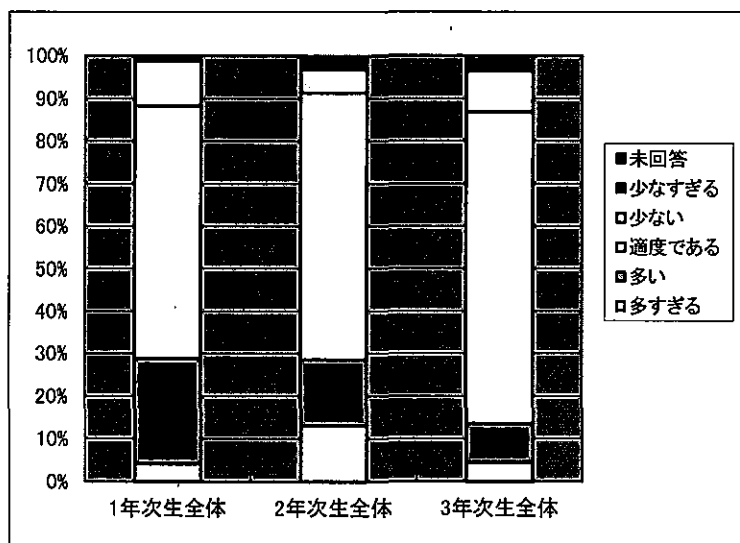
	1年次生全体	2年次生全体	3年次生全体
未回答	0.0%	0.0%	0.6%
非常に易しい	0.6%	2.0%	2.2%
易しい	10.6%	6.4%	7.7%
ちょうどいい	51.2%	55.4%	57.2%
難しい	31.2%	22.6%	23.6%
非常に難しい	6.5%	13.5%	8.7%

◎この授業にどのくらい満足していますか。



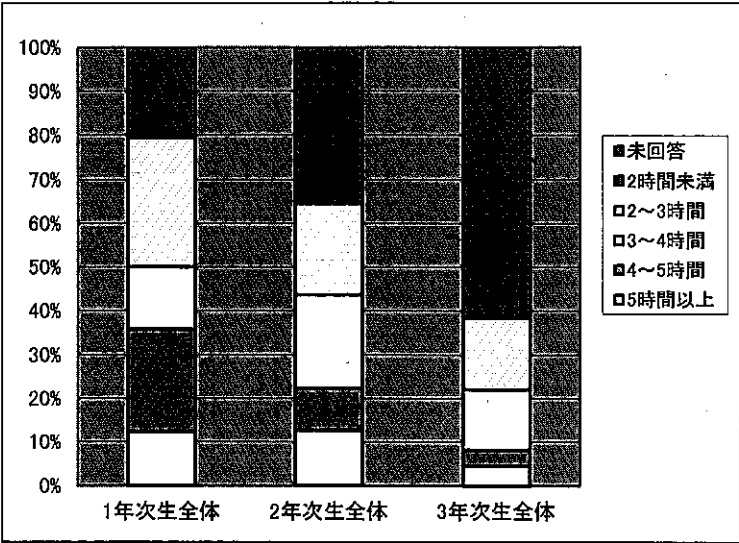
	1年次生全体	2年次生全体	3年次生全体
未回答	0.0%	0.0%	0.0%
非常に不満である	2.9%	7.8%	5.5%
不満である	14.7%	13.3%	14.3%
良くもなく悪くもない	25.3%	36.4%	34.5%
満足している	32.9%	22.6%	30.3%
非常に満足している	24.1%	20.0%	15.4%

◎予習・宿題の量についてどのように思いますか



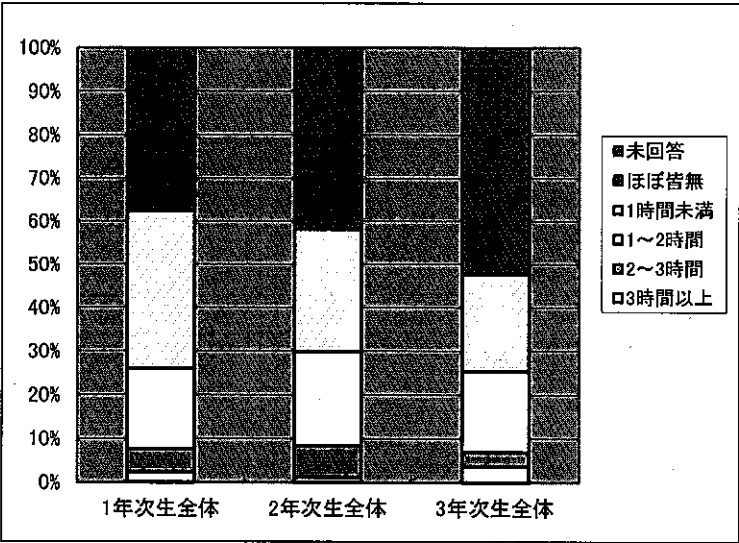
	1年次生全体	2年次生全体	3年次生全体
未回答	0.0%	0.0%	0.0%
少なすぎる	1.2%	3.1%	3.6%
少ない	10.6%	5.5%	9.5%
適度である	59.4%	62.7%	73.3%
多い	24.7%	15.5%	9.1%
多すぎる	4.1%	13.1%	4.4%

◎1回の授業あたり、平均して、予習にどれくらいの時間を割いていますか。



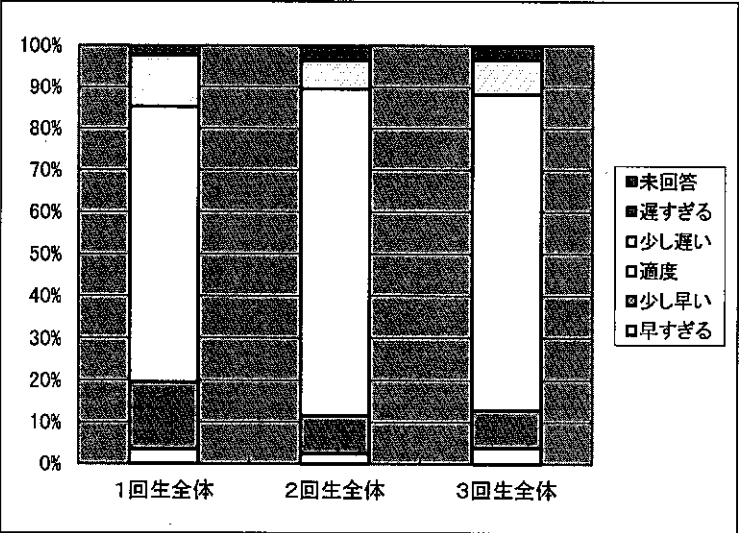
	1年次生全体	2年次生全体	3年次生全体
未回答	0.0%	0.0%	0.0%
2時間未満	20.6%	35.5%	61.6%
2～3時間	29.4%	20.8%	16.4%
3～4時間	14.1%	21.3%	13.9%
4～5時間	23.5%	9.8%	3.6%
5時間以上	12.4%	12.6%	4.4%

◎1回の授業あたり、平均して、復習にどれくらいの時間を割いていますか。



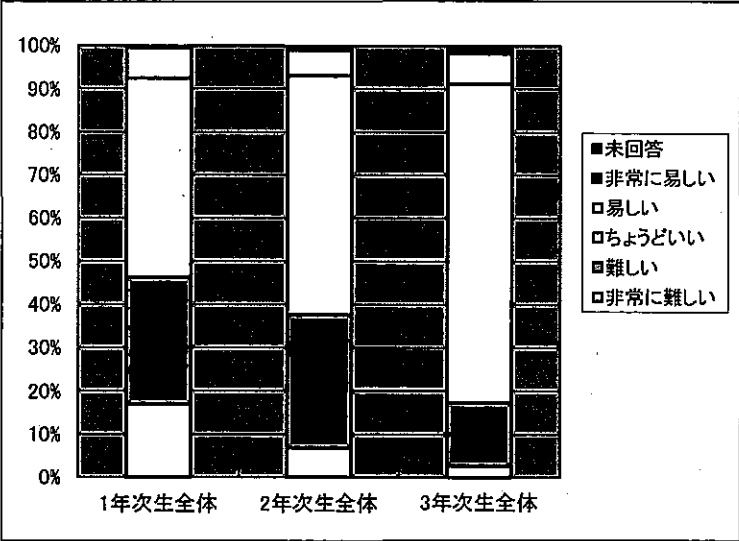
	1年次生全体	2年次生全体	3年次生全体
未回答	0.0%	0.0%	0.0%
ほぼ皆無	37.6%	41.9%	52.3%
1時間未満	36.5%	28.2%	22.4%
1～2時間	18.2%	21.5%	18.4%
2～3時間	5.3%	7.3%	3.2%
3時間以上	2.4%	1.1%	3.6%

◎授業の進度についてどのように思いますか。



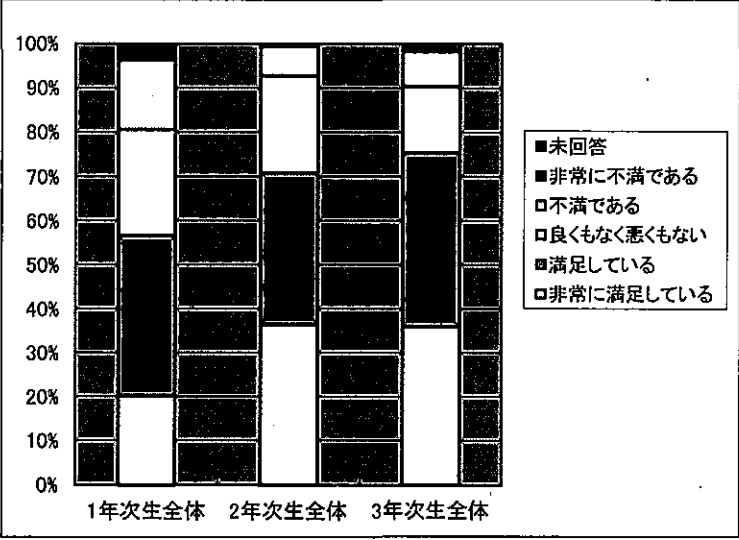
	1年次生全体	2年次生全体	3年次生全体
未回答	0.0%	0.2%	0.4%
遅すぎる	2.4%	3.3%	3.0%
少し遅い	12.4%	6.9%	8.5%
適度	65.9%	78.0%	75.2%
少し早い	15.9%	9.1%	9.1%
早すぎる	3.5%	2.4%	3.8%

◎この授業の内容の難易度はどれくらいだと思っていますか。



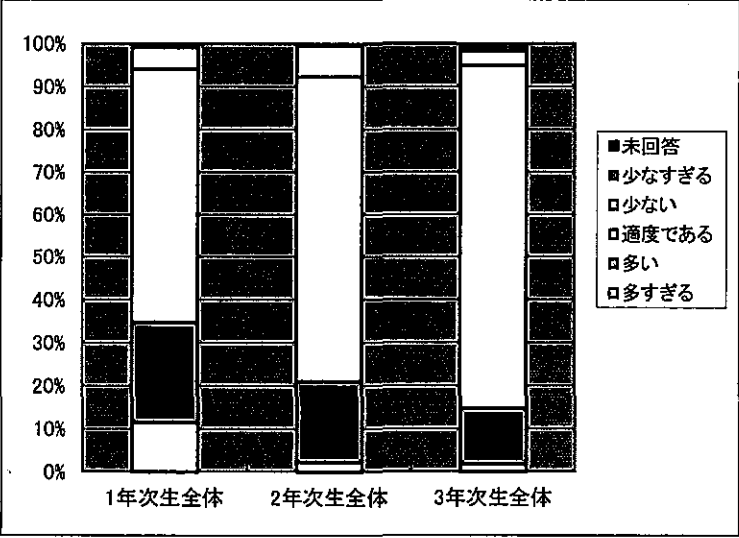
	1年次生全体	2年次生全体	3年次生全体
未回答	0.0%	0.2%	0.0%
非常に易しい	0.4%	0.7%	1.7%
易しい	7.1%	6.0%	7.0%
ちょうどいい	46.1%	55.4%	73.9%
難しい	29.1%	30.8%	14.8%
非常に難しい	16.9%	6.7%	2.6%

◎この授業にどのくらい満足していますか。



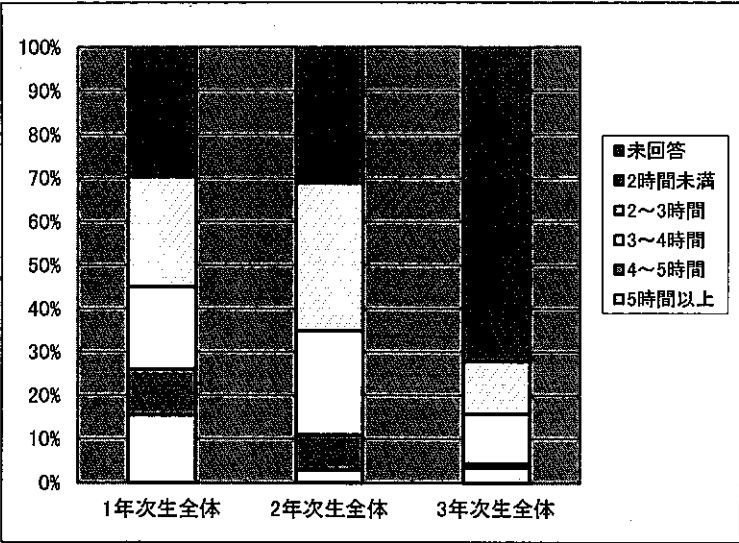
	1年次生全体	2年次生全体	3年次生全体
未回答	0.0%	0.0%	0.0%
非常に不満である	3.5%	0.5%	1.7%
不満である	15.7%	6.7%	7.8%
良くもなく悪くもない	24.0%	21.9%	14.8%
満足している	36.2%	34.5%	39.1%
非常に満足している	20.1%	36.4%	35.7%

◎予習・宿題の量についてどのように思いますか



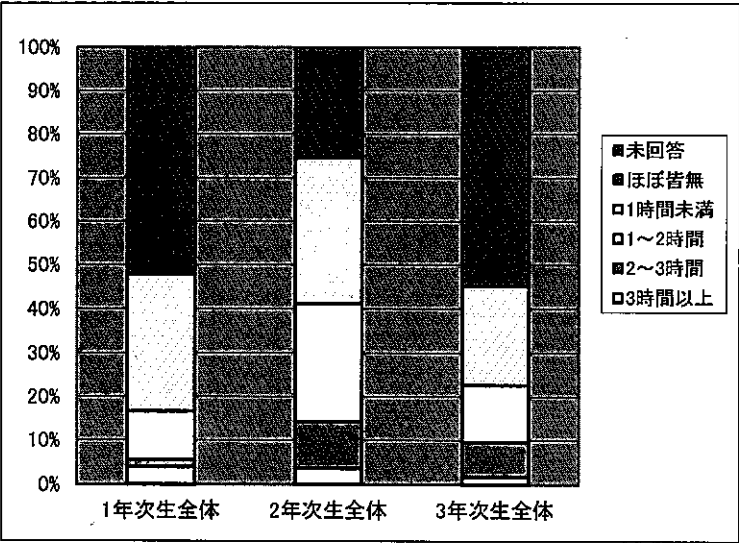
	1年次生全体	2年次生全体	3年次生全体
未回答	0.0%	0.0%	0.0%
少なすぎる	0.8%	0.5%	1.7%
少ない	5.1%	7.2%	3.5%
適度である	59.1%	71.3%	80.0%
多い	23.2%	18.8%	13.0%
多すぎる	11.4%	2.2%	1.7%

◎1回の授業あたり、平均して、予習にどれくらいの時間を割いていますか。



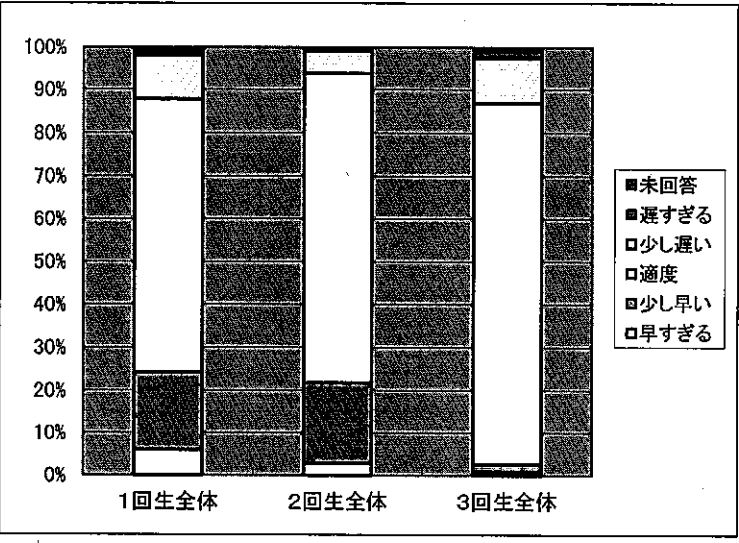
	1年次生全体	2年次生全体	3年次生全体
未回答	0.0%	0.0%	0.0%
2時間未満	29.5%	31.1%	72.2%
2～3時間	25.2%	34.0%	12.2%
3～4時間	18.9%	24.1%	11.3%
4～5時間	10.6%	8.0%	0.9%
5時間以上	15.4%	2.9%	3.5%

◎1回の授業あたり、平均して、復習にどれくらいの時間を割いていますか。



	1年次生全体	2年次生全体	3年次生全体
未回答	0.0%	0.0%	0.0%
ほぼ皆無	52.0%	25.3%	54.8%
1時間未満	31.1%	33.5%	22.6%
1～2時間	11.0%	27.0%	13.0%
2～3時間	1.6%	10.6%	7.8%
3時間以上	3.9%	3.6%	1.7%

◎授業の進度についてどのように思いますか。



	1年次生全体	2年次生全体	3年次生全体
未回答	1.2%	0.2%	0.9%
遅すぎる	0.8%	0.7%	1.7%
少し遅い	10.2%	5.3%	10.4%
適度	63.4%	72.0%	84.3%
少し早い	18.1%	18.8%	1.7%
早すぎる	5.9%	2.9%	0.9%